

## 祝賀ムード一色 新阿南市誕生、活竹祭など多彩な催し

新阿南市誕生から一夜明けた二十一日、同市内では合併記念式典や発光ダイオードを使った光のイベント、活竹祭など多彩な催しが開かれ、市内はお祭りムードにまつまれた。

### ◆[記念イベント] LED100万個、夜空彩る

七見町の市スポーツ総合センター特設会場では、午前九時から恒例の特産品祭り「活竹祭」が開かれた。

市内の農協や漁協、市民団体など四十九団体が飲食店やバザーなどを出店。タケノコを食材に使った名物「活竹なべ」や、サザエのつぼ焼きの無料試食に長蛇の列ができた。

特設ステージでは、さまざまな催しが行われた。那賀川町女性の有志の会がナカちゃん音頭とナカちゃんサンバを披露し、俳優の三田村邦彦さんがテレビドラマで演じた役柄の衣装で登場すると、黒山の人だかり。市職員が演じる納税戦隊「オサメルンジャー」は子供の人気を集めていた。



【写真説明】LEDで飾られたドームを見上げる親子＝阿南市七見町の市スポーツ総合センター特設会場

午後五時から、光のイベント「愛と光のまちユナイテッド・あなん誕生祭」が開幕。マーチングバンドのファンファーレが流れる中、ドーム二基と立体オブジェ六基の発光ダイオード（LED）が点灯されると大きな歓声が上がった。

阿南駅と市商工業振興センター二階を結ぶ自由通路には「天の川」、センター一階の高速バス乗り場天井にも光のオブジェが飾られ、計百万個のLEDが新市の夜空を彩った。LEDは二十六日まで毎日午後五時半から同十時まで点灯される。